

2019年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年2月8日

上場会社名 株式会社ウイルプラスホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3538 URL https://www.willplus.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 隆章
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 柴田 学爾 (TEL) 03-5730-0589
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 2019年3月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第2四半期の連結業績(2018年7月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	13,677	9.7	565	△14.3	559	△14.7	336	△17.6
2018年6月期第2四半期	12,470	7.5	659	4.4	656	4.7	408	5.4

(注) 包括利益 2019年6月期第2四半期 336百万円(△17.6%) 2018年6月期第2四半期 408百万円(5.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第2四半期	36.20	34.87
2018年6月期第2四半期	44.22	41.94

(注) 1. 2017年11月1日付で普通株式1株を2株に分割する株式分割を行っております。上記では、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎となる普通株式については、「株式給付信託(BBT)」の信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第2四半期	13,091	5,064	38.7
2018年6月期	11,312	4,793	42.4

(参考) 自己資本 2019年6月期第2四半期 5,064百万円 2018年6月期 4,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	5.00	—	8.20	13.20
2019年6月期	—	5.00	—	—	—
2019年6月期(予想)	—	—	—	8.80	13.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日~2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,510	14.5	1,344	6.6	1,331	6.1	850	4.3	91.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期2Q	9,696,160株	2018年6月期	9,670,480株
② 期末自己株式数	2019年6月期2Q	384,940株	2018年6月期	385,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期2Q	9,301,750株	2018年6月期2Q	9,239,879株

(注) 当社は、2017年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記では前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。